

ちょうしんき

第 42 号

平成 25 年 4 月 15 日
 発行 市立島田市民病院
 島田市病院事業管理者
 服部 隆一
 編集 広報委員会

副院長就任あいさつ

今年1月1日付けで、村田医師が副院長から院長に昇格しました。その為副院長職が不在でしたが、4月1日から新たに2名の医師が副院長に昇格しました。今回新たに昇格した2名の副院長をご紹介します。



副院長兼医療情報部長

森下 宗白

このたび副院長を仰せつかった森下です。よろしくお願ひいたします。

現在当院では①事業の継続、②疾病構造の変化に伴う医療供給体制の構築の2点が課題に挙げられると考えております。事業の継続については、(1)経営財政基盤の改善、(2)医師確保、(3)老朽化した病院の建て替えが3大課題と考えております。経営の財政基盤が安定化しない限り良質な医療は提供できませんし、現在の医療法では医師がいらない限り医療は成り立ちません。この問題はかなり深刻な状態です。医師確保は病院の問題としてだけではなく、地域の問題としてとらえていただければと思います。具体的には、この地域の人たちは皆良い人ばかりで住みやすく、少しでも長くここで医師生活を過ごしたいと思っただけなだけで医師確保はできません。病院の建て替えについては現在第三者委員会で検討されていますのでその結論を待つことになると思います。

最近将来の人口動態の推測が発表されました。急速に高齢化社会が進みます。また、日本人の2人に1人は「がん」になり、死亡者の3人に1人は「がん」で亡くなっています。団塊の世代は「がん年齢」に突入していきまます。100%でないにしろ、「がん」には予防できるものがあります(一次予防)。子宮頸がん・肝細胞癌・胃癌がそれになります。早期発見早期治療の二次予防に地域として取り組みましょう。地域の人たちが皆最後まで「自分のことは自分でできる一生」であることを願っております。地域の勉強会を開く際は是非お呼びください。お待ちしております。



副院長兼第一診療部長

青山 武

平成25年4月1日付けで副院長に就任しました。専門は循環器内科で、狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、高血圧など心臓や血管の病気を中心に診療に従事しています。当院は市内で唯一の入院病床を有する急性期病院です。島田市のみならず志太榛原地域の中核病院のひとつとして多くを期待されていますが、限られた医療資源(医師や看護師などの人材)で、充実した診療を行うにはおのずと優先度の高い医療を中心に行っていく必要があります。すなわち生死に係わる救急医療や高度な技術を要する医療を優先させる必要があります。今後益々高齢化が進みますが、地域の医療機関や介護保健施設との連携、市民の方々の御理解のもと、さらに一層信頼される市民病院を目指して参りたいと思っておりますので、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

インプラント治療の

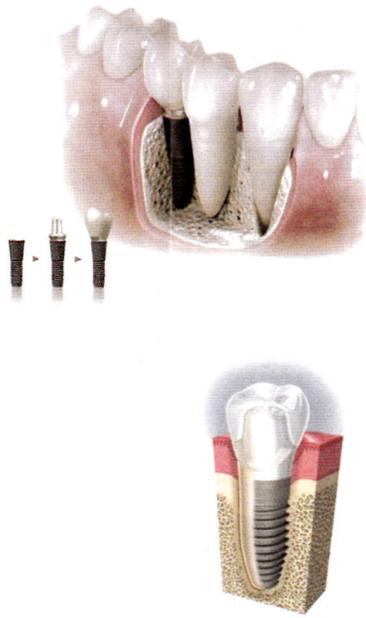
ご紹介

歯科口腔外科部長

蔡 豪倫

インプラント治療って？

インプラント治療という言葉は、最近でこそ多くの方が雑誌等でみられたことがあるかと思いますが。簡単に述べると歯が失われた顎の部分に人工の根を挿入し新たな噛み合わせをつくる治療です。歯科口腔外科では、市民の多くの方の要望もあって、インプラント治療を取り入れています。



インプラント治療が普及していなかった時代は、歯を失った場合で、両隣の歯が残っている場合は、ブリッジ（架け橋）という治療で人工の歯を入れ、隣の歯がない場合は、入れ歯を作成し、使っていました。現在でも保険医療では行われていますが、それぞれの治療には大きなマイナス面があるのをご存知でしょうか。

マイナス面とは、ブリッジ治療は、健全な隣の歯を削る必要があることです。一度削ってしまった歯は二度と自然には治癒しません、どんなに良好なかぶせ物をしていても壊れ、歯が崩壊していくことになり、結果的には自分の歯をどんどん失ってしまうこととなります。入れ歯では、一部分が入れ歯の場合（部分入れ歯）と全部が入れ歯の場合（総入れ歯）とに分けることができます。部分入れ歯では、残っている歯へ入れ歯の維持をもとめるため、維持を求めた歯は結果的に過剰な力がかかり、最終的には抜けてしまう恐れがあります。また総入れ歯は、安定性が悪いことから自分の歯でかむ場合と比較すると食べる効率が半部以下に低下してしまいます。

これらのマイナス面をすべて補ってくれる治療、それがインプラント治療なのです。

しかし最近、週刊誌などでみられるインプラント関連の記事の多くは、治療に関連したトラブルの内容が多く、インプラント治療は怖く危険な治療と思われる方も少なくありません。本当に怖く、危険な治療なのでしょうか？確かにインプラント治療は、外科処置を伴うことが避けられません。しかし、しっかりとした治療計画、丁寧な手術をすることにより、トラブルは十分回避できるものなのです。

歯科口腔外科では、市民の皆様は安全かつ安心なインプラント治療を行うため、CT撮影および画像解析による正確な術前評価を行い、どのようなインプラント治療が適しているか、どの部位に危険があり、どのように危険をさけるかを事前に

正確に把握し、インプラント治療を行っています。インプラント治療も日進月歩で常に進歩しているため、最新の情報を入手し、治療に生かしています。つまり、安心で安全なインプラント治療を市民の皆さんに提供できるようにしています。

インプラント治療を行うとどうなるの？

顎に挿入されたインプラントは、骨と結合し、新しい強固な人工の歯の根が作られます。その上にかみ合わせを作ることにより、しっかりと固定された本物と同じような外観を持つ歯を得ることができ、自信をもって思いっきり笑い、食事を楽しむことができます。

歯を一本失った場合



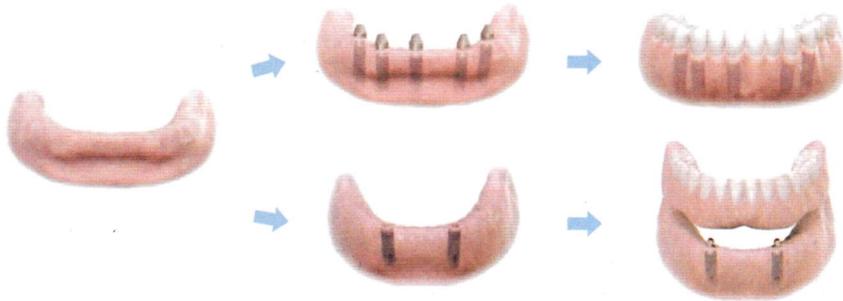
失った部分にインプラントを1本埋入します。従来は健全な両隣の歯を削ってブリッジを用いて治療していましたが、インプラントを用いると健全な歯を傷つけることなく治療を行うことができます。

歯を複数失った場合



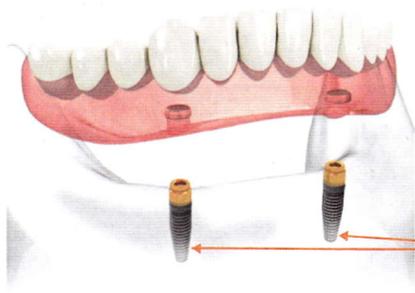
従来は部分的な入れ歯を使って治療していましたが、インプラントを何本か用いて治療を行うことにより、取り外しがなく、しっかりとめる歯を作ることができます。

歯をすべて失った場合



従来の総入れ歯ではなくインプラントを何本か用いて治療を行います。固定式のものを取り外しのものを状況によって使い分けしますが、しっかり固定されるため、効率よくかめる歯を作ることができます。

新しい治療法「インプラント入れ歯」とは？



- 最少2本のインプラントで、入れ歯を固定します
- 入れ歯の取り外しや装置は、患者さんご自身で、どこでも行えます

インプラント
(チタン製のネジで、顎の骨に固定されます)

**よく噛んで、よく食べて、より健康で豊かな生活を！
入れ歯だからといってあきらめないでください！**

入れ歯の患者さんからよく相談されることがあります。「入れ歯が不安定で硬いものがかめない」「すぐに外れてしまう」「入れ歯と歯茎の間に食べ物が入ってしまい痛い」などです。

入れ歯を使用されている患者さんの要望は、自分の歯があったころのように「大好きな料理をおいしく食べたい」「何も気にせずに人と話をして思いっきり笑いたい」「スポーツに積極的にチャレンジしたい」「お友達と旅行に行きたい」などです。良く噛んで食べることは、脳に流れる血流量が増えるため脳を活性化させ、唾液の分泌がよくなり、効率よく栄養が吸収できることによって、健康な身体をつくることにつながります。また、口の周りの筋肉を良く使うことで、頭やあごの骨、顔の筋肉の発達を促し、しわや老け顔を防いで表情豊かな顔の輪郭を維持します。しかし、「入れ歯だから・・・」とあきらめている方が大勢います。でも実は

あきらめる必要はありません。総入れ歯であっても、最小で2本のインプラントを入れる「インプラント入れ歯」による治療で安定性が増し、要望を手に入れることが可能になります。

あきらめずに「インプラント治療」で、新たな1歩を踏み出してください。

是非、ご自身だけで悩まず、歯科口腔外科に問い合わせてください。



インプラント治療に携わる歯科口腔外科のスタッフ
前列左から蔡部長、田中医長
後列左から歯科衛生士：松永さん、柴山さん、
受付：大橋さん、大庭さん

病院敷地内は 禁煙です！

院内に設置してあるご意見箱に、次の内容のご意見が投函されていました。

「今朝、屋上を散歩したら、たばこのすい
がらが10個散らばっていた。

吸う事自体いけない事だが、吸殻をそのま
ま捨てるって？

どうしてもがまんできなくて吸っちゃって
も、せめて後片付けくらいしてくださいます。

たばこを吸った人へ！」

当院では、病気療養に適した環境づくりのため、以前より敷地内を全面禁煙とさせていただきます。

屋上、駐車場、駐輪場、タクシー乗り場、バス乗り場など敷地内全てが禁煙となります。ご理解とご協力をお願いします。



しまだ地域医療を支援する会の皆様から、感謝の絵手紙を頂きました



島田市地域医療を支援する会（代表 神代醇一氏）には、日頃より地域医療の現状について市民の皆様に対する広報活動及び当院の病院運営に対しご理解、ご協力いただき、誠に感謝しております。

この度、病気や怪我の治療に当たる医師や看護師などの医療従事者へ、感謝の気持ちを表現する絵手紙58通が市民病院に届けられましたので、抜粋してご紹介します。

診療体制の変更について

小児科

4月1日より常勤医師が2名と
なったため、新たに受診される場
合は、月曜日・金曜日の午前中を
除き「開業医からの紹介状と予約」
が必要になりました。

「予約」は紹介元の開業医から当院の地域医療連
携室を通じて行ってください。

また、月曜日・金曜日の午前中の受付については
午前10時までとさせていただきます。

眼科

昨年12月から一時休止していた眼科外来は、4月
から医師2名体制で診療を再開しました。

待ち時間が長くなることを避けるため、初診の方
は「予約」して受診していただくようお願いいたし
ます。

皆様のご理解とご協力をお願いします。



看護職員募集中

あなたの働きたい時間が勤務時間です。

◆市民病院では、看護師・助産師・准看護師
を随時募集しています。「週3日なら
…」、「半日なら…」という人でも、勤務
日や勤務時間の相談に応じています。
お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 看護部 Tel 35-2111